

小学校

s 3-8

3 学年

分数 (意味理解)

【ねらい】

分数の意味や表し方について理解する。

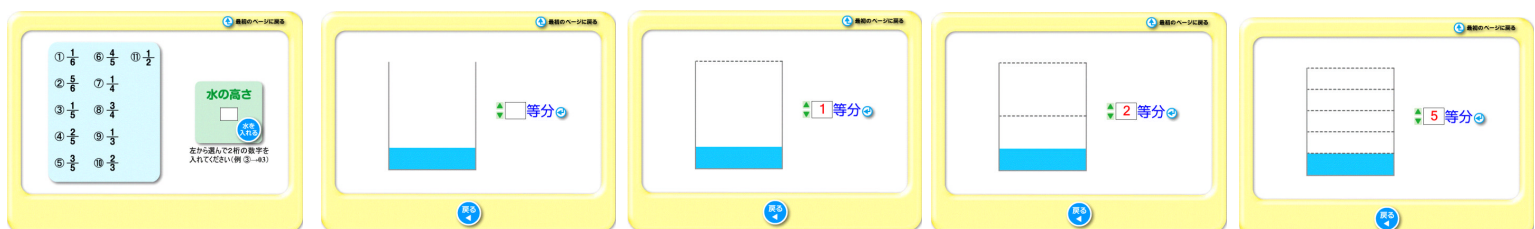
【特徴】

- ◇ 水の入ったコップの絵に、等分された点線が表示されます。
- ◇ 点線のラインを動かすことで、等しい分数を見付けたり、分数の大きさを比較したりすることができます。

【関連する単元】

- ◇ 小学 4 年「同分母の分数の加法、減法」
- ◇ 小学 5 年「分数」

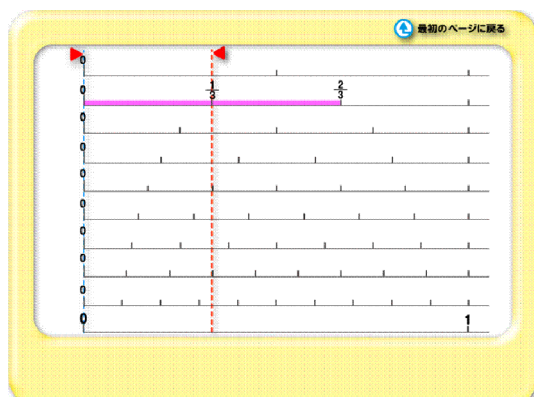
【活用場面】 導入段階の課題提示、算数的活動の後の検証



量を分数で見当づける力を育みます

水の入ったカップの絵に、等分された点線を表示できるので、分数の大きさの感覚を育むことができます。

- ◇ あらかじめ選択肢の中の11種類の大きさの分数が提示されることを知らせ、番号を記入します。
- ◇ 児童は、提示された水の量が全体のどれだけに当たるのかを、分数で見当づけます。
- ◇ 児童の想像した等分(1～6等分まで)を入力し、試してみます。
- ◇ 他の等分でも試し、他に表すことができる分数がないかを考えさせます。



分数のより深い意味理解を図ります

分母が10までのメモリを入れた数直線の中で学習を進めるため、分母が違う分数の存在を意識させながら、分数の意味理解を図ります。

- ◇ 具体的な場面を課題提示し、分数の必要性を理解させます。
- ◇ 液量図と数直線を関連付けながら学習を進める中で、単位分数を意識させるため、青と赤の点線で大きさを示し、全体(1)のどれぐらいであるかを意識させます。
- ◇ 「 $\frac{2}{3}$ は単位分数である $\frac{1}{3}$ が2つ集まったものである」など、数直線を指さしながら幾つかの分数について振り返りをさせることも、大切なポイントです。